

濱田博司センター長が欧州分子生物学機構（EMBO）の Associate Member に選出

2016 年 5 月 25 日

理研 CDB の濱田博司センター長（個体パターンニング研究チーム チームリーダー）が、欧州分子生物学機構（EMBO）の Associate Member に選出されたことが 23 日、発表された。EMBO は毎年、ライフサイエンス分野で優れた業績をあげて国際的に高く評価されている研究者を会員に選出しており、今年は新たに 58 名が選ばれた。



濱田博司センター長

EMBO は生命科学研究の発展を目指して 1964 年に発足し、若手研究者のキャリアサポートや研究環境の整備、情報発信など幅広い活動を展開している。世界に 1700 名以上の会員を有し、その多くはヨーロッパの EMBO 加盟国から選出される。Associate Member は加盟国以外の国から選出された外国人会員のことで、今年選ばれたのは濱田センター長を含めて 8 名（日本からは唯一）。また、日本人の会員は 10 人目で、過去には理研 CDB の竹市雅俊元センター長（高次構造形成研究チーム チームリーダー）も選出されている。